

「共通テスト対応高1模試」新設のお知らせ①

4月29日(日)実施予定の

「第1回 4月 高1レベルマーク模試」は

「第1回 4月 共通テスト対応高1模試」

となりました。

目的

- 1 現在の基礎学力を図りながら、プレテストのような「思考力・判断力・表現力」を問う問題にも触れる。
- 2 2017年11月の試行調査(プレテスト)の傾向がそのまま2021年1月の「大学入学共通テスト」に反映されるわけではないが、これを機会に、どんな力が「大学入学共通テスト」で求められるのかを体感し、**ゴールからの逆算**をする機会とさせる。

特徴

- 1 2017年11月に全国の高校で行われた大学入試センターの「試行調査(プレテスト)」の傾向を一部反映させた出題とし、国語、数学で**記述問題**も出題します。
- 2 具体的には、試行調査の以下のような特徴を踏まえた出題とします。
 - リード文・設問文 ①複数の資料を読ませる ②実生活に関連するテーマ ③授業での探究学習
 - 問われる能力 ①知識の理解の質を問う ②思考力、判断力、表現力
 - 設問形式 ①当てはまる選択肢を全て選択させる ②解答が前問の解答と連動する ③解なしの選択肢を解答させる
 - 解答法(記述) ①国語:マーク式問題の他、記述問題
②数学:数学Ⅰの中でマーク式問題と混在させた形で記述問題を出題
(数式を記述する問題、問題解決のための方略を短文で記述する問題)

他社のどこよりも早く「試行調査」の傾向を直に体験することで、誰よりも早い受験学年のスタートがきれる！

大学入学共通テストと同形式の「マーク＋記述」形式で実施！

「共通テスト対応高1模試」新設のお知らせ②：国語出題予定

試行調査では、部活動規約・会話文・資料という複数の素材を読み、それに対する記述問題が出題された。

問題 読書 音楽 スポーツ パソコン 旅行 読者の嗜好は多岐にわたる。次のことについて、あなたが最も得意とする活動はどれか。その活動について、1～5まで5段階で評価し、その理由を簡潔に述べよ。

① 読書は、自分が好きな本を何冊か読むことである。その理由を簡潔に述べよ。

② 音楽は、自分が好きな音楽を聴いたり、楽器を演奏したりすることである。その理由を簡潔に述べよ。

③ スポーツは、自分が好きなスポーツをすることである。その理由を簡潔に述べよ。

④ パソコンは、自分が好きなゲームやアプリをすることである。その理由を簡潔に述べよ。

⑤ 旅行は、自分が好きな場所を訪ねることである。その理由を簡潔に述べよ。

⑥ その他、自分が好きな活動は何か。その理由を簡潔に述べよ。

問題 1 読書活動は生徒の成長を促すことであるが、学校の特色と結びつけて、書き手が読書活動を通して何を伝えたいと考えているか。その理由を簡潔に述べよ。

問題 2 読書 音楽 にあたる活動は、読者の嗜好は多岐にわたる。次のことについて、あなたが最も得意とする活動はどれか。その理由を簡潔に述べよ。

青高生の主張

【資料】 青原高校新聞（平成28年9月7日 文化祭特刊号 青原高等学校新聞部）抜粋

「部活動の充実」の内訳
読書部 27%、音楽部 21%、スポーツ部 18%、パソコン部 12%、旅行部 10%、その他 8%

青原高校に求めるもの(複数回答可)
読書部 35%、音楽部 28%、スポーツ部 22%、パソコン部 15%、旅行部 10%、その他 8%

第一位は「部活動の充実」
新設部活動アンケート結果発表

読書部 読書は、自分が好きな本を何冊か読むことである。その理由を簡潔に述べよ。

音楽部 音楽は、自分が好きな音楽を聴いたり、楽器を演奏したりすることである。その理由を簡潔に述べよ。

スポーツ部 スポーツは、自分が好きなスポーツをすることである。その理由を簡潔に述べよ。

パソコン部 パソコンは、自分が好きなゲームやアプリをすることである。その理由を簡潔に述べよ。

旅行部 旅行は、自分が好きな場所を訪ねることである。その理由を簡潔に述べよ。

その他、自分が好きな活動は何か。その理由を簡潔に述べよ。

青原高等学校 生徒会活動規約

第1章 総則

第1条 本会は青原高等学校の生徒会として組織する。その目的は、生徒の生活の向上を図ることにある。

第2条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

第3条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

第4条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

第5条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

第6条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

第7条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

第8条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

第9条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

第10条 本会の活動は、生徒の生活の向上を図ることにある。その活動は、読書、音楽、スポーツ、パソコン、旅行、その他である。

この模試の【国語】では、上記のような試行調査を踏まえて、以下を出題予定

- ①複数の資料、文章、会話文を読み取り、記述で答えさせる問題
- ②生徒が調べたことへの意見を述べる設問
- ③多角的な情報を処理する力・判断させる力を見る問題
- ④文章全体を踏まえて要旨を把握させる問題
- ⑤複数解答をさせる設問 等

「共通テスト対応高1模試」新設のお知らせ③:数学出題予定

試行調査では、記述問題や複数正解も出題

(4) 最初の a, b, c の値を変更して、下の図2のようなグラフを表示させた。このとき、 a, c の値をそのまま変えずに、 b の値だけを変化させても、頂点は第1象限および第2象限には移動しなかった。

その理由を、頂点の y 座標についての不等式を用いて説明せよ。解答は、解答欄 **あ** に記述せよ。

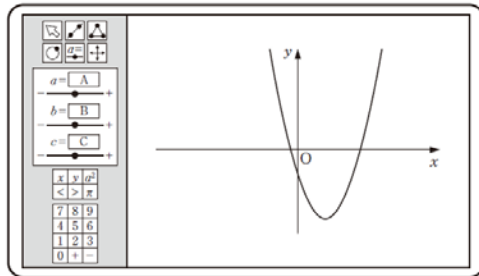
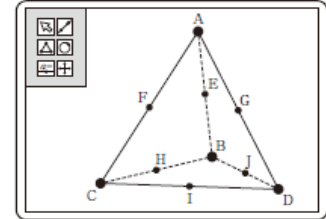
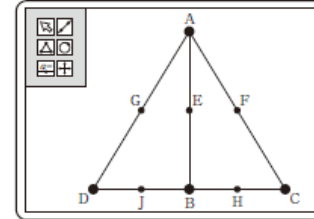


図2

この模試の【数学】では、上記のような試行調査を踏まえて以下を出題予定

- ① 記述問題
- ② 複数正解の問題
- ③ 対話形式で、議論を深めていく設問文からの問題 等

四角形 FHJG が正方形であることを証明した太郎さんと花子さんは、さらに、正四面体 ABCD において成り立つ他の性質を見だし、下のように話している。



花子：線分 EI と辺 CD は垂直に交わるね。

太郎：そう見えるだけかもしれないよ。証明できる？

花子：(a) 辺 CD は線分 AI とも BI とも垂直だから、(b) 線分 EI と辺 CD は垂直といえるよ。

太郎：そうか……。ということは、(c) この性質は、四面体 ABCD が正四面体でなくても成り立つ場合がありそうだね。

(3) 下線部(a)から下線部(b)を導く過程で用いる性質として正しいものを、次の ①～④のうちからすべて選べ。 **キ**

- ① 平面 α 上にある直線 ℓ と平面 α 上にない直線 m が平行ならば、 $\alpha \parallel m$ である。
- ② 平面 α 上にある直線 ℓ 、 m が点 P で交わっているとき、点 P を通り平面 α 上にない直線 n が直線 ℓ 、 m に垂直ならば、 $\alpha \perp n$ である。
- ③ 平面 α と直線 ℓ が点 P で交わっているとき、 $\alpha \perp \ell$ ならば、平面 α 上の点 P を通るすべての直線 m に対して、 $\ell \perp m$ である。
- ④ 平面 α 上にある直線 ℓ 、 m がともに平面 α 上にない直線 n に垂直なら

あるとき、 $\alpha \perp \beta$ ならば、

「共通テスト対応高1模試」新設のお知らせ④

【詳細】

- ①時間:英数国 各80分・200点(リスニング30分・50点 ※リスニングのみ高1,2用共通問題)
→同日に行なう「高2レベルマーク模試」と同時割りで実施が可能
- ②処理日程:マーク模試に則り7日間で返却
- ③復習ツール:合格指導解説授業, 講評, 採点基準, リスニング音声
- ④料金設定:「高校レベル模試」と同額
(学校実施 2,500円 学校とりまとめ 3,500円 一般 4,800円 ※税抜)

参考『東進模試 2018年度総合案内』p8より抜粋
【時間割例・配点】

教科・科目	時間	試験時間	配点
英語	9:30~10:50	80分	200点
英語リスニング ※1	11:00~11:30	30分	50点
個人マスター記入	11:30~11:50	20分	
昼休み	11:50~12:40	50分	
国語	12:40~14:00	80分	200点
数学	14:20~15:40	80分	200点

教科	出題範囲
英語	語彙、文法、語法(高校基礎レベル)、会話文、説明文、情報処理問題 *リスニングについては、マーク模試は別時間、記述模試は同時間内に実施します
国語	現代文、古典
数学	中学校履修全範囲、数学I・A、 *学習進度を考慮した選択問題あり

返却・配布資料

- ①解答解説集…試験当日配布
- ②個人成績表…試験実施7日後(第2回・第4回は11日後)より返却開始
- ③復習ツール(講評[マーク式]・採点基準[記述式]・リスニング音声)…試験実施8日後(第2回・第4回は11日後)より東進ドットコム(www.toshin.com)で公開

個人成績表等返却期間

- ①窓口返却…試験実施7日後(第2回・第4回は11日後)より1カ月の間に、受験した校舎の窓口で受験票を提示し、お受け取りください。(受付時間は受験校舎にご確認ください。)
- ②郵送返却…ご希望の方はお申し込み時にお問い合わせください。(有料)

合格指導解説授業

- ①受講方法…校舎受講(受験校舎にてお申し込みください)
- ②マーク式は試験実施翌日、記述式は試験実施15日後より公開
(~2019年3月31日、第4回のみ~2019年5月31日)

「共通テスト対応高1模試」新設のお知らせ⑤

補足:2018年度「高校レベル模試」変更点

(1)マーク模試について、高1は共通テスト対応の模試に変更。高2は従来どおりセンター試験型の模試を実施。

(2)第2回と4回の記述模試は高1・高2とも従来どおり実施する。

(3)第3回11月高1レベルマーク模試も「共通テスト対応高1模試」となる。

※実施時期は11月より後に変更する可能性もあります。

(4)「共通テスト対応高1模試」対象生徒:

①必ずしも大学(大学入学共通テスト)を受験する生徒だけでなく、高1全員

②中3以下も受験可能だが、6月・11月の全国統一中学生テストでも大学入学共通テストを意識した「思考力・判断力・表現力を問う問題」を出題する予定(この模試は従来通りマーク式のみ)

【変更前】

■高校レベル模試

模試名	形式	実施日
第1回4月高1レベルマーク模試	マーク	2018年4月29日(日)
第2回7月高1レベル記述模試	記述	2018年7月29日(日)
第3回11月高1レベルマーク模試	マーク	2018年11月18日(日)
第4回3月高1レベル記述模試	記述	2019年3月10日(日)

模試名	形式	実施日
第1回4月高2レベルマーク模試	マーク	2018年4月29日(日)
第2回7月高2レベル記述模試	記述	2018年7月29日(日)
第3回11月高2レベルマーク模試	マーク	2018年11月18日(日)
第4回3月高2レベル記述模試	記述	2019年3月10日(日)

【変更後】

■共通テスト対応模試

模試名	形式	実施日	備考
第1回4月共通テスト対応高1模試	マーク・記述	2018年4月29日(日)	2017年試行調査を反映
第2回〇月共通テスト対応高1模試	マーク・記述	2018年11月~2019年3月(未定)	

■高校レベル模試

高2および高1の記述模試は従来通り行う。まとめて標記すると方式・対象は下記のとおり。高1、2それぞれの模試の名称は【変更前】のとおり。

模試名	形式	実施日	備考
第1回4月高校レベル模試(マーク 高2対象)	マーク	2018年4月29日(日)	
第2回7月高校レベル模試(記述 高1・2対象)	記述	2018年7月29日(日)	2017年度同様、高1用と高2用は別問題・別冊子
第3回11月高校レベル模試(マーク 高2対象)	マーク	2018年11月18日(日)	
第4回3月高校レベル模試(記述 高1・2対象)	記述	2019年3月10日(日)	2017年度同様、高1用と高2用は別問題・別冊子

以上は予定ですので、変更次第お知らせします。まずは校内にての情報共有と、対象生徒への告知・動員を宜しくお願いします。

■大学入学共通テスト

1. 大学入学希望者を対象に、高等学校段階における基礎的な学習の達成度を判定し、**大学教育を受けるために必要な能力について把握すること**を目的とする

➡ 「知識・技能」を十分に有しているか



「思考力・判断力・表現力」

2. 記述式問題の導入

国語(現代文), **数学Ⅰ・A** (数学Ⅰの内容から出題)

※最新情報は「大学入試センター」のホームページ(<http://www.dnc.ac.jp/>)などで確認してください。